



市議会だより

やっぱり野洲が好き



No.60

令和元年(2019年)11月

Contents 目次

- 定例会審議結果 P2
- 一般質問 P4
- 委員会報告 P11
- 常任委員会行政視察報告 P16
- 次回臨時会、定例会予定 P19

救助大会に向けた東消防署訓練 (井上先夫氏提供)

令和元年第4回定例会提出案件の審議結果

令和元年8月28日開会の第4回定例会では、議案33件(決算認定12件、専決処分1件、一般会計補正予算2件、特別会計補正予算4件、事業会計補正予算1件、条例の制定・改正7件、その他6件)発議1件、意見書5件について審議しました。



■全員賛成で認定・可決とした案件 【市提出議案】

分類	議案番号	件 名	審議結果
決算認定	議第78号	平成 30 年度野洲市地域医療振興資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第79号	平成 30 年度野洲市墓地公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第80号	平成 30 年度野洲市基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第81号	平成 30 年度野洲市工業団地等整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第82号	平成 30 年度野洲市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第83号	平成 30 年度野洲市水道事業会計決算の認定について	認定
	議第84号	平成 30 年度野洲市下水道事業会計決算の認定について	認定
補正予算	議第86号	令和元年度野洲市一般会計補正予算 (第 6 号)	可決
	議第87号	令和元年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 1 号)	可決
	議第88号	令和元年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)	可決
	議第89号	令和元年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算 (第 2 号)	可決
	議第90号	令和元年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算 (第 1 号)	可決
	議第91号	令和元年度野洲市水道事業会計補正予算 (第 1 号)	可決
条例	議第93号	野洲市職員定数条例等の一部を改正する条例	可決
	議第94号	野洲市職員の給与に関する条例及び野洲市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決
	議第96号	野洲市立保育所における延長保育及び野洲市立幼稚園における預かり保育等に関する費用徴収条例の一部を改正する条例	可決
	議第97号	野洲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
	議第98号	野洲市特定教育・保育の実施に関する費用徴収条例の一部を改正する条例	可決
その他	議第99号	滋賀県市町村交通災害共済組合理約の変更について	可決
	議第100号	滋賀県市町村交通災害共済組合を解散することについて	可決
	議第101号	滋賀県市町村交通災害共済組合の解散に伴う財産処分について	可決
	議第102号	平成 30 年度野洲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
	議第103号	平成 30 年度野洲市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
	議第105号	事業契約の変更について (野洲市余熱利用施設整備運営事業)	可決

【議員提出案件】

分類	議案番号	件 名	審議結果
発議	発議第2号	野洲市議会委員会規則の一部を改正する規則	可決
意見書	意見書第10号	太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書（案）	可決

■賛否が分かれた案件 【○：賛成 ●：賛成しない】

※議長（橋 俊明 議員）は採決に加わりません。但し、可否同数の場合、議長が裁決します。

【市提出議案】

（議員名は議席番号順）

分類	番号	件 名	審議結果	東郷亮	山崎	長谷川	橋	坂口	岩井	津村	矢野	田中	稲垣	山本	鈴木	工藤	野並	東郷正明	北村	荒川	立入
専決処分	議第73号	専決処分につき承認を求めることについて（令和元年度野洲市一般会計補正予算（第5号））	承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●
決算認定	議第74号	平成30年度野洲市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	●	—	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●
	議第75号	平成30年度野洲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	議第76号	平成30年度野洲市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	議第77号	平成30年度野洲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	議第85号	平成30年度野洲市病院事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●
補正予算	議第104号	令和元年度野洲市一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
条例	議第92号	野洲市会計年度任用職員の給与等に関する条例	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	議第95号	野洲市都市計画税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	○

【議員提出案件】

分類	番号	件 名	審議結果	東郷亮	山崎	長谷川	橋	坂口	岩井	津村	矢野	田中	稲垣	山本	鈴木	工藤	野並	東郷正明	北村	荒川	立入
意見書	意見書第11号	高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書（案）	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	意見書第12号	核兵器禁止条約への日本政府の署名と批准を求める意見書（案）	否決	●	●	●	—	●	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	●	●
	意見書第13号	国民健康保険税引き下げに必要な国庫負担の増額を求める意見書（案）	否決	●	●	○	—	●	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●
	意見書第14号	年金制度の充実を求める意見書（案）	否決	●	●	○	—	●	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●

一般質問

一般質問の掲載内容は、主な質問、答弁の概要のみです。

詳細は、市議会のホームページの会議録またはインターネット録画中継をご覧ください。
また、会議録は市役所情報公開コーナー、図書館、各コミセン等で閲覧できます。



一般質問
映像配信は
こちらから



とう ごう かつ み
東 郷 克 己

◎野洲市の地域医療をどう守るか

病院を巡る混乱が続く。地域医療を守る観点から問う。

問 野洲市立病院の役割や機能について全職員が意識を共有することが最重要。改めてこれを問う。

答 開業医が対応不能な複合症状の治療、脳など高度先進医療後の療養を担う。また救急も最大限「受入れる」を基本とし、体制を整える。紹介状なしで気軽に受診できる「市民の病院」等を役割と認識。

問 一部意見のある現病院施設の活用は実際可能か。また野洲駅前に整備する優位性は何か。

答 現施設の活用案は承知しているが、老朽化、耐震、狭小な土地等問題が多く不可能。駅前は公共交通が集中することから患者や家族の利便と通院費、医療従事者の通院等総合的に郊外型と比べ優位である。

(他経営、医療・行政上のモラル、士気意欲等質問)

◎次代を担う世代を育む教育の充実について

問 学齢期の課題は、学校教育の課題と家庭教育の課題がある。各々何を本市の課題と認識しているか伺う。

答 思学校の課題は、不登校と人間関係づくり。家庭教育面は過保護、虐待など教育力低下と保護者の孤立化、さらに地域の課題として地域の絆の希薄化も見られる。

問 不登校は十人十色の要因があり、画一的でない。個々の児童生徒や家庭に合わせた支援が重要。見解は。

答 不登校の要因は「分らない」が最多で個別対応が重要と認識。家庭の押出しが必要な場合や家庭の教育力の対応等、何等かの訪問指導できればと考えている。

問 全国学力調査に現れた本市の教育課題は。

答 基礎的な知識、技能は好成績だが、文章を読取る、考えを纏め伝える事に課題。ネットやゲームに浸かり、読書離れが問題。(他、対話力や体力等質問)



一般質問
映像配信は
こちらから



た なか よう すけ
田 中 陽 介

◎野洲市の広報、広聴、発信について

問 ①広報の視点から、今までの私の質問において、市は市民に対して十分周知されているというような答弁をしていたが、アンケートの結果を見て、市としての認識に変化はあったのか。②ただ公開するだけではなく、伝えることへのアプローチは。③若者の情報への満足度の低さに対する見解は。

答 ①私は十分だと言った覚えは全くないと思う。まだまだ足りないところがあると思うし、HPも課題はある。市民の方の評価をいただきながら改善をしていかないといけない。情報の内容など評価されている点もあるので、一概に悲観するものでもないかわりに、改善は必要だと考えている。②わかりやすさやレイアウトはどうかと思うが、色んな手段を通じ

ながら、発信というのではなく、まちの情報は皆さんの情報ですということで、市役所に情報が留まらないようにしているつもりである。③これから審議会でも評価いただく。電子系の媒体は少なく、本当は別のメディアも要と思うが、今そこまでは資源が投下できていないのと、職員の労力も必要。そこは実際弱いので、そういう評価も出ているのではないかなと思うし、情報だけでなく、このまちにまだまだ楽しさなど、いろんな情報が民間も含めて飛び交ってない、そういうあたりも評価が低いところで、これはこれからいい方向に持っていったらいいのではないかなと思う。

問 広聴について、市民と行政の共に考えるため、一層ハードルを低くして、特定の人じゃなくて、幅広い世代とものごとを進めていく必要があると思うがどうか。

答 市長への手紙、かなり年代層とか話題も多岐にわたっている。また毎月市長コラムにかなり提案型で書いているつもりなので、それも含めてご意見頂けたらということであり、各部、課の記事も提案型になるようにしてもらっている。

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから



きた むら い す ず
北 村 五十鈴

◎C地区に関連する事柄について

問 市が地権者・組合組織に配った文書の中で、市は今後の土地利用の具体的な事業計画提案をしている。ひとつが「土地地区画整備」だが、果たして、そんなことが今、現実的にできるか。

答 次の案として、土地地区画整理事業を提案した。

問 市はもうひとつ提案、それは地区計画を見直し、「街区ごとの整備」だが、街区にする根拠を問う。

答 公共物を変えないで使えるからである。

問 税収の観点から、C地区市街化区域の土地評価額は、調整区域評価額の約100倍になるが、開発が進まず税収も入らないが。

答 土地の有効活用が先で、税収で考えていない。

問 10年開発が進まなければ、逆線引きするとはどういうことか。

答 北村議員の質問は、全くの嘘、明らか、嘘を根拠にして質問していると言わざるを得ない。

問 この地域を市街化に編入し、地区計画を定めたのは紛れもなく野洲市、長年開発が進まず、この不幸な現実を招いた課題の起点、及びその後の市の立ち位置の不明瞭さも含めて、この事業は失政だったと考える。だからこそ行政がしっかり関与する中で、「頑張ってください」ではなく、「共に頑張りましょう」ではないのか。

答 市が悪かったとか、これは全く間違いである。地権者の総意要望で市は市街化区域に編入したのだから、地権者自らが責任を持つべきである。

【その他の質問】

「ハラスメント規制法の対応を再度問う。」

「命の現場からの声、新生児聴覚検査公費助成、SATOKO（性暴力被害者支援事業）について」



一般質問
映像配信は
こちらから



とう ごう まさ あき
東 郷 正 明

◎住宅用火災報知器について

問 平成18年に新築住宅に住宅用火災報知器の設置が義務付けられてから、10年を経過した。住宅用火災報知器の設置率と条例適合率は。

答 令和元年7月1日現在の数値で野洲市の住宅用火災報知器の設置率は88.9%。条例適合率については消防局管内全体となるが、66.7%となっている。

問 火災による死者の6割が高齢者と言われている。高齢者は年金だけで暮らしている人が多い。低所得者にとって火災報知器の購入は大きな負担となり、支援策として補助制度が必要と考えるが。

答 設置・指導を所管する湖南広域消防局での補助はない。本市では高齢者日常生活具給付事業として無料による給付制度を設けていたが実績が少なく平成28年4月1日をもって廃止した。

問 横浜市では、65歳以上の独居高齢者や寝たきりの高齢者、家族全員が75歳以上の世帯を対象に助成金制度を設けている。ぜひそういった助成金制度を取り入れていくべきではないか。

答 過去制度を継続していた10年間の間で4件という実績、終盤の2年についての実績がなかったということ、かなり高い率でもう設置の方ができているので現時点での制度の実施は考えていない。

◎教職員の働き方改革について

問 学校で働いておられる教職員の厳しい労働環境から国・県に要望されているがどのような回答があったのか。

答 教職員等の配置についての改善を国・県に強く求めている。県からは国に対して教員配置の要望と働き方改革についての要望を県の教育委員会要望として国に挙げているというお答えをいただいている。このことによりここ2年で毎年英語専科教員の増員が図られたり、スクールサポートスタッフを小中学校学校全てに配置することができた。

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから



やまざき あつし
山崎敦志

◎急傾斜地崩壊対策事業について

急傾斜地崩壊対策事業は、急傾斜地の崩壊による災害から国民の生命を保護し、もっと民生の安全と国土の保全に資することを目的としている。当該急傾斜地崩壊防止工事によって、被害が軽減される地域において、土砂災害危険箇所の公表等の警戒避難体制に関わる措置が成されるものである。

本市では、人家が接している急傾斜地を水防パトロールの重要確認ポイントとして位置付け、台風、豪雨時には地山の斜面状況等を目視確認し、異常が認められた場合、速やかに自治会や住民に避難を連絡すると以前に答弁されている。滋賀県全体で危険箇所関係の対策事業率は22%ぐらい、野洲市においては土砂災害警戒区域の95%の整備が実施されている。

問 本市の急傾斜地崩壊危険区域における減災に向けた取り組みについて

答 ご指摘の山出会議所付近は、急傾斜地の崩壊する可能性があることから、急傾斜地の法律に基づき、三上3号地区急傾斜地崩壊危険区域と指定されている。

平成21年度に滋賀県において、人家に近く、災害が発生した場合、大きな被害が生ずる恐れがあるという事で、土砂災害特別警戒区域の区間を対象に土砂留め止擁壁工による崩壊対策工事が実施された。ご指摘の市内の未実施区間も含め補助事業の対象と成る様、採択要件の緩和を県に対して強く引き続き要望し、事業実施対策の拡大を求めていると考えている。住民が安心して生活できるまちづくりを目指すために、ハード面のみならず、ソフト面での取り組みが重要と成ってくる。本市は、ソフト面では、住民に迅速な情報伝達を図れるよう防災行政無線の運用を行うと共に、土砂災害の危険箇所の把握や避難行動をとるために必要な情報を記載したハザードマップを各戸へ配布して避難体制の充実を図っている。

問 台風豪雨時の水防パトロールについて

答 台風や大雨時には、道路河川課員で構成する水防指導班と庁内職員で構成する水防班を招集し、市内のパトロール及び情報収集等の対応をしている。人家が接近している急傾斜地を重要確認箇所として注視しており、ご指摘の倒木に重点を置いたパトロールは実施していないが、地山の斜面状況等、土砂災害の前兆が発生しないかどうか、目視で確認している。

問 減災対策計画とハザードマップの見直し

答 パトロールや情報収集等を適切に行い減災に取り組んでいく。また、ハザードマップの見直しは、令和2年度を目標に見直しの計画を予定している。



一般質問
映像配信は
こちらから



すずき いちろう
鈴木市朗

◎「弥生の森歴史公園」大賀ハス、スイレン池の維持管理について

問 当市には国・県・市指定の文化財、歴史背景のある史跡・庭園、全国レベルの文化公園など、多様な観光資源の宝庫と言える。その一つに弥生の森歴史公園に大賀ハス(千葉市の遺跡発掘時3粒のハスの種子を植物学者の大賀一郎氏が見つけ、鑑定の結果2千年前・弥生時代以前のものと推定)やスイレン池があり、市内外のファンに親しまれている。しかし、楚々(清らかで美しい様)とした情景に近年接することが出来なくなっている。大賀ハス育成

床には雑草の繁茂が見られるがどのように認識か。

答 近年花の大きさなど生育状況は良くないと認識。

問 管理マニュアル(作業・操作の手順)整備は。

答 1988年種子定植時、マニュアルを入手しておりそれを参考に管理している。

問 現状は、はかばかしい状況ではない。草津市水生植物園で指導を請うことが出来るが如何か。

答 指導をあおぐことがあってもよろしいかと思う。

問 公園奥にスイレン池がある。池全体に睡蓮の葉が繁茂し、今では趣も見る影もない。往時の姿復元が望まれるが所見を。

答 手は加えているが、管理手法を研究し対応したい。

問 大賀ハス、スイレン池などの“弥生の森自然公園”と“銅鐸博物館”のコラボは、学習資源として、また観光資源の目玉として注目に値するが。維持管理、また観光施策について所見を。

答 これらの資源コラボは、ある意味野洲唯一の学べるコラボ、価値ある資源と認識。今後、地域を楽しめる観光づくり施策に活かす努力。

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから



く どう よし あき
工 藤 義 明

◎マイクロプラスチックごみ対策について

問 世界的に問題となっているマイクロプラスチックごみ。海洋汚染で人体まで影響及ぼす危険に対する対策が求められているが、市長の見解を問う。

答 ご指摘のように海や琵琶湖に流れ込んで、処理はされないで、水道水、魚とか生物に入ってくる。世界の問題であると共に日本の問題でもあると捉え、早い規制が必要と考える。

問 行政として「ゴミ分別名人」という冊子が各家庭に配布され、分別の詳細が記載され、市民の皆さんは協力されているが、プラスチックごみ対策経過を問う。

答 平成14年10月から容器包装のプラスチックを分別収集していたが、リサイクル利用率が余りにも低く経済効率も悪く、また、熱回収が他のシステムと比べて優位性があるため、平成28年10月からは燃え

るごみとして収集しており、令和2年7月からは余熱利用に使用する。

問 京都の亀岡市では「プラスチックごみゼロ宣言」出して取り組んでいるが、野洲市としてもゼロ宣言をすべきではある。

答 滋賀県も8月28日に、買い物ゴミ食品ロス削減推進協議会でごみゼロ宣言している。ただ宣言だけでは効果が薄い。野洲として仕組みを考えた上必要であれば宣言を行う。

◎公用車の運行管理等について

問 公用車140台のうち買取車数と車検管理の内容を問う。

答 現在137台で買取車と寄付車及び貸与車合計37台、それから車検は購入業者に随意契約で発注している。

問 収入確保のため、公用車のボディに広告募集を実施してはどうか。

答 市民とのトラブルを抱える業者からの広報誌への広告掲載の申し込みによる検討の結果、社会的信頼性及び公平性を損なうリスクが排除できない理由から、平成26年度から市全体の広告事業を廃止している。



一般質問
映像配信は
こちらから



いわ い ち え こ
岩 井 智恵子

◎児童虐待対策について

問 このところの、ニュースや新聞紙上で毎日のように児童虐待や初公判の様子など耳や目に飛び込んでくる。改めて虐待の悲惨さに、常識では考えも付かない母親への心理的DV、この恐ろしい実態、また後一歩が踏み込めない実態。全国の児童虐待の状況では、1990年代以降、我が国においても社会問題として認識され始め、児童虐待の増加と深刻化を受けて、既に平成12年に児童虐待防止法が制定された。児童虐待防止法では、身体的虐待とネグレクトに加え性的虐待、心理的虐待の4つを虐待の類型と

している。この中には、2018年3月東京都目黒区で、当時5歳の船戸結愛ちゃんの事件も含まれている。野洲市に於いても例外ではなく、増加の一途をたどっているやに伺っている。先般開催された野洲市要保護児童対策地域協議会での報告及び議論を踏まえ、その構成や協議内容について伺う。

答 構成として、児童相談所、守山警察署、草津保健所、野洲市民生・児童委員協議会、市民生活相談課など23の関係機関等により構成。協議体制として、代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議の3つがある。

問 昨年の対応件数と前年度からの増加件数について。

答 総件数は512件、増加件数は62件である。

問 昨年のケースの内容について伺う。

答 身体的虐待が214件、ネグレクトが167件、心理的虐待が129件、性的虐待が2件である。

問 虐待の加害者及び虐待の原因の特徴について伺う。

答 実母が概ねの半数、続いて実父が3分の1を占めている。

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから



野並 幸子

◎医療費の無料化の拡大について

問 全国的には中学校卒業まで無料化しているところが88.9%にまで広がり、県下でも就学前までの所は少数になりました。6月議会の答弁でせめて小学3年生まで無料化にしていきたいと答弁されたが、それならば来年度システム改修の予算計上をされるのか。

答 令和3年度4月から実施という前提で、システム改修費用は令和2年度で予算計上を考えている。

問 6月議会で草津市が1レセプト500円の一部負担金を導入しているということを引き合いに出されたが、県下で一部負担導入は少数であり、当初から全額無料にすべきだが。

答 湖南圏域内の草津市で先行実施しており、湖南圏域の足並みをそろえると言うことで、現段階では1

レセプト500円の一部負担金を設ける方向で検討している。

◎野洲市非核自治体宣言を实のあるものに

問 来年は5年に1度、核不拡散条約(NPT)再検討会議が行われる。今年の平和祈念式典で、広島、長崎両市長が、「日本政府が核兵器禁止条約の批准を」と求めました。野洲市は平成27年から、平和首長会議から脱退しているが、全国で未加盟は9自治体のみ。滋賀県では野洲市だけ。被爆者の「残された時間はあとわずか」という声に応え加盟をすべき。

答 すべてが入るのは、大政翼賛型になる。決算報告も予算もないようなところに入るより、年間6000円の予算は他に使った方がいい。日本が核兵器禁止条約に署名し批准はすべき。

以上のような答弁でしたが、平和首長会議のホームページに、予算、決算、総会の報告もされている。市長が「核兵器禁止条約の批准」を求めるなら、首長会議に加盟すべきと求めた。

【その他の質問】

高齢の障がい者の介護施策について改善を求める
災害時における市民生活の支援



一般質問
映像配信は
こちらから



山本 剛

◎動物愛護 犬、猫の適正な飼育について

問 犬、猫の正しい飼育方法について、どのような啓発をしておられるか。

答 犬につきましては、狂犬病の予防注射を受ける、散歩のときはリードをつける、鑑札をつける、ふんを持ち帰るなど、また、猫については、できるだけ家の中で飼う、また、それぞれ、やむを得ない事情で飼えなくなった場合の引き取りの案内、それぞれ飼い主の適正な管理について、広報、あるいは自治会回覧の掲載、また犬の登録時、登録カードに記載、そうしたことをしたり、狂犬病の予防注射の注射会場において、マナー啓発の向上に向けて啓発している。

問 飼い主のいない犬、猫に関して、譲渡会等の取

り組みはされているのか。

答 基本的には、滋賀県動物保護管理センターでしている。そして野洲の市民団体である「びわ湖わんにゃんマルシェ」で3月から11月の第2日曜日、アルプラザ野洲店駐車場で譲渡会をされている。

問 野洲市内の犬、猫で殺処分されている数は過去3年間でどれくらいか。

答 統計上、野洲市、あるいは各市町のデータはない。滋賀県動物保護管理センターが公表している数字となる。ちなみに、大津市を除く他の各市町で、平成28年度の殺処分は、犬124頭、猫577頭。平成29年度は、犬79頭、猫519頭。平成30年度は、犬102頭、猫453頭である。

問 9月20日から26日の動物愛護週間の啓発は。

答 公益社団法人の滋賀県獣医師会、そして、一般財団法人滋賀県動物保護管理協会が共催で、この9月22日に竜王町総合運動公園において「しが動物フェスティバル」が開催され、これに滋賀県をはじめ、各市町等が後援している。

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから



いな がき せい すけ
稲垣 誠 亮

◎北村季吟顕彰記念事業からのステップアップについて

問 北村季吟顕彰記念事業により市の知名度、俳句の意識が高まったと嬉しく感じている。事業の評価は。

答 県内15市町より約120人、県外12都府県より約20人から投句があり、本市の文化芸術の振興につながる事業になっているものと評価している。

問 選者の年齢、性別、人数について問う。

答 70代が2人、80代が1名で性別は女性2名、男性1名である。

問 NHK俳句という番組では4人の選者がいて昭和47年生まれ、昭和49年生まれの若い方がいる。以前、本市では選者が4人いた時期もあるということであり若手を1人採用してはどうか、問う。

答 選者を選ぶにあたり、特に制限はしていない。

◎旧・民間野洲病院職員の退職慰労金について

問 旧・民間野洲病院の清算法人の滋賀銀行からの

借入金の返済額について、問う。

答 短期借入金2億5000万と長期借入金の8353万6000円について8月21日に完済された。

問 その時点で市は、債権放棄を容認したということと理解していいか。問う。

答 債権放棄の内容とは別の問題だと認識している。

問 旧・民間野洲病院職員の夏のボーナスの不支給に関連して、過去経営状況に関係なく一時金が支払われていたかどうか、期待権を含めて問う。

答 民間病院の経営状況について、私の立場でお答えできない。

問 旧・民間野洲病院の退職慰労金は労働債権として見ているのか、一般債権として見ているのか問う。

答 清算法人において対応されるものである。

問 私は労働債権であれば安全だと考えているが、弁護士の見解は確認されてないということか。問う。

答 私の立場でお答えできない。

問 出来れば旧常勤理事に一定の経営責任を果たしていただき市が合意して退職慰労金を支給するべきであると考えているが、問う。

答 私の立場でお答えできない。

◎市立野洲病院の経営状況について

問 令和元年7月の診療売上額、評価について問う。

答 2億1786万円である。事業を想定より厳しい状況で引受ることになり、極めて厳しい状況である。



一般質問
映像配信は
こちらから



つ むら しゅん じ
津 村 俊 二

◎食品ロス削減推進について

問 まだ食べられるのに捨てられてしまう食品ロスの削減を目指す食品ロス削減推進法、議員立法が参議院本会議で全会一致で可決、成立した。

国や自治体が取り組む施策として、消費者や事業者に対する知識の普及・啓発や、事業者などから寄贈された未利用食品を福祉施設や災害被災地などに提供するフードバンクの支援などが盛り込まれている。本市において食品ロスの取り組みについて問う。

答 本市における食品ロスの取り組みは、スーパー、量販店等での食品ロス削減、これはマイバック削減等も含めてやっているもので、特に位置づけとしては、環境基本計画の中のごみ減量プロジェクトの一環として前々からやっている。「食べきりやす30・10運動」のPRをするなどの啓発をしている。

◎認知症施策推進について

問 認知症施策推進大綱が関係閣僚会議で決定され

た今後、本市においてもさまざまな取り組みが実施されると思う。市町村で本人・家族のニーズと認知症サポーターを中心とした支援をつなぐ仕組み、チームオレンジを整備とある。本市における取り組みと目標を問う。

答 このチームオレンジの整備については、新しい取り組み。まず、仕組みをつくるために、認知症サポーターの養成講座修了者が認知症サポーター養成講座のステップアップ研修という研修を受けてもらい、認知症の症状の理解、対処方法などを習得する必要がある。本市では今後、ステップアップ研修を開催して、その対象者を増やしていき、チームオレンジの活動につながるよう努めたいと考えている。

◎安定的な水の供給を確保するための方策について

問 水道管の修繕や改修を担う地域の中小・小規模事業者を経済波及効果が及ぶことが期待される。そこで、本市での水道事業の現状と将来の見通しについて問う。

答 昨年度、水道法が改正されて台帳の整備が法制化された。市の台帳にもまだ記載していない水源地、あるいは配水池、これは水道施設では当然台帳を作成しないといけませんが、これはまだ記載できていないので、令和3年度までにはそれを追記していく作業を予定している。

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから



矢野隆行

◎滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例について

障害者差別解消法の補完などが盛り込まれた、滋賀県障害者差別のない共生づくり条例が平成31年度4月1日施行で、10月1日から始まる。

問 野洲市独自の共生社会実現に向けて、山仲市長の見解は。

答 障害者差別解消法自体が弱い法律で、障害者人権を守る社会参加保証法が必要で、障害者福祉法というのはまさに福祉であって、恩恵型である。先進国でもっともっと障がい者の主体的な社会参加とか、生活を保証する制度がある。そこへ向けてやっていかないといけないと思っている。野洲市でやることには限界があるが、そういう方針のもとに着実なところから取り組んでいく。

問 身体障害者手帳1級、2級、知的障害者医療手

帳1級、2級保持者は、全科目、医療費は無料で、精神障害者手帳保持者は精神科のみで助成処置があるが、精神科以外の入院全般については3割負担となっているが見解は。

答 本市の福祉医療費助成制度において、精神障害者と身体障害者や知的障害者との間で、対象の受診料の範囲に差があり、格差是正のため一定の見直しが必要であると考えている。

問 聴覚に障害のある人は、手話や紙に書いたり、身ぶり、手ぶりなどで伝えることが大事であるが市長の見解は。

答 手話言語条例も否定的ではないが、課題をきちんと見据えながら取り組みたいと思っている。

【その他の質問】

円滑な事業継承の推進に向けた産地組合及び業界組合の活用について

2019年社会保障、全世代型への転換を進めるためについて



一般質問
映像配信は
こちらから



長谷川 崇 朗

◎自治会館、建設補助金のあり方について

問 部屋を増やしたいとか、地域が広い等の理由で、もう1つ持ちたいという要望はあり得る。20年経過後しか建設補助金が出せないのはわかるが、今の会館を潰さないと出せないという必要はないと考えるが。

答 修繕費とか維持管理費も補助しているから、2つに修繕が出てきたら、これは不公平で現行ルールになっている。

問 修繕、備品等に関しては1自治会に対してで1自治会館に対してではない。市が出す上限は変わらない。もっと柔軟な制度、対応を検討していただけないか。

答 それは制度上、難しい。たくさんあった方が便利だというだけで自治会館の補助は制度化できない。

◎野洲市におけるいじめ・不登校の問題について

野洲市のいじめは昨年小学校176件、中学校33件と大変多い状況をお聞きした。本質問で、いじめられている人に、考えてくれている人がいるんだということを知っていただければ意味があると思い質問する。

問 野洲市でいじめが減っていかないのはなぜか。

答 集団生活において、人間関係がうまくいかない中で、いじめが続いているというふうに捉えている。

問 多くのケースで人間関係以前に、罰せられないからいじめを鬱憤等のはけ口にしていると考える。既にいじめが起きている現場でいじめているものに対して懲戒権、罰則を科すことがあるという姿勢を示さないのは、教育委員会、現場が傍観者になっていると考える。もっと積極的に糾弾することも必要ではないか。

答 罰則は科していない。いじめを起こす側にもストレスや負担があると捉えている。そこを解決しない限り、また別の子に対するいじめが続く。丁寧に関わり、加害者支援もしながら解決に向かって指導をしている。

委員会報告 (決算特別委員会)

決算特別委員会では、平成30年度一般会計および特別会計等の決算について慎重に審査しました。ここでは、委員会審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています

決算特別委員会総務分科会

◆議第74号 平成30年度野洲市一般会計歳入歳出決算の認定について

問 総務費の一般行政諸費の事故に伴う損害賠償金約369万円で保険適用外の案件はどういうものか。

答 台風で選挙のポスター掲示場等が飛散した事故。

問 不審者情報メール配信サービスで、市内の登録人数は何人か。またPTAなどにも登録を促してほしい。

答 平成30年度の登録人数は、災害が4,596人、不審者が4,643人であった。平成29年はこども課や学校教育課と連携し、大幅に登録人数が増えた。平成28年度は、災害が1,576人、不審者が1,687人であり、平成29年度は災害が4,090人、不審者が4,154人。

問 市立病院整備推進事業費の滋賀銀行仮設駐車場整備工事633万円2,040円は、滋賀銀行も負担したのか、全額、市が出したのかどうか。

答 この土地交換の契約の取り決めに基づいて仮設駐車場を整備し、滋賀銀行は本設の駐車場の整備を行った。

問 法人市民税で税収額が多い企業は。

答 1千万円以上の法人税割納付の法人は、株式会社村田製作所ほか10社で、1億円以上は1社である。

問 法人市民税が個人市民税と比べ少ない理由は。

答 地域間の財政力の格差を縮小させるという意味で、法人税割の税率が年々下がってきており、平成24年以前は13.5%、平成26年10月には10.9%に下がり、この10月1日以降は7.2%に下がった。その分を地方交付税の財源に回すという税制改正があり、これに伴い法人税の税収も減ってきている。

問 ふるさと納税で、野洲市民が野洲市以外に寄付をされ、市民税が減税されている人数と金額は。

答 他の市町にふるさと納税として納められた人数は1,428人で、金額は1億2,594万1,809円。この内、申告をされて控除された金額は5,697万9,034円であった。

問 まちづくり寄付金の状況はどうなっているのか。

答 平成28年度は15件、264万7,299円。平成29年度は11件、177万3,092円。平成30年度は12件、71万8,095円。

決算特別委員会文教福祉分科会

◆議第74号 平成30年度野洲市一般会計歳入歳出決算の認定について

問 高齢者福祉タクシー運賃助成事業における500円のタクシーチケットの使用率は。

答 平成30年度の実績では、使用率は37.6%である。

問 老人クラブの加入率は。

答 65歳以上の高齢者では、加入率は39%である。

問 老人クラブの発足に必要な人員数に定めはあるか。

答 定めがあるとは認識していないが、人員数が30人以上の場合は、補助金の交付対象としている。

問 母子家庭と父子家庭の人数は。

答 母子家庭が865人、父子家庭が66人である。

問 地域医療確保対策運営助成金とは。

答 野洲病院で2次救急を受入れできる体制を整えるための助成金である。

問 平成30年度における野洲病院での2次救急の受入れ実績は。

答 年間で64日、利用者は509人となっている。

問 野洲市内の後期高齢者の人数は。

答 平成31年4月末時点で、6,379人である。

※その他審議項目

議第75号 平成30年度野洲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算、議第76号 平成30年度野洲市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、議第77号 平成30年度野洲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算、議第78号 平成30年度野洲市地域医療振興資金貸付事業特別会計歳入歳出決算

決算特別委員会環境経済建設分科会

◆議第74号 平成30年度一般会計歳入歳出決算の認定について

問 廃食油の再資源化を行っているが、コストはどのように反映されているか。

答 3Rの一環として廃食油をバイオディーゼル燃料として精製している。平成30年度は、使用していないが、平成29年度のバイオディーゼル燃料1リットル当たりの購入価格は128円50銭である。

問 余熱利用施設は当初の基本計画から小さくなったのはなぜか。

答 基本計画は、実現可能性の最大限の内容で提案を提示しているが、PFI事業で民間事業者の提案で進めており、事業者提案の必須施設3機能を計画し、その他は、事業者からの提案を受けることから基本計画の規模、内容と異なっている。

問 廃棄物最終処分において、平成27年度からの大阪湾埋め立て量の変化の原因はなにか。

答 平成28年度以降はセメント原料化で三重県のセメント工場へ搬出していることから、量が減っ

ている。

問 県道用地取得において、大津湖南幹線取得用地率88.8%は、県の予算と関係があるのか。

答 予算でなく、用地交渉をしている段階で、地権者の方との交渉が長引いている。

◆議第80号 平成30年度野洲市基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 右岸と左岸の受益面積はどのようになっているか。

答 右岸は529.74ha、左岸は385.76haである。

◆議第84号 平成30年度野洲市下水道事業会計決算の認定について

問 企業債の金利利率は現在では相当下がっているが、借換債の手段は考えられないのか。

答 今後、必要があれば、利率の低い借換えを検討したい。

●野洲市の

決算認定の流れ

自治体の決算とは、会計年度(毎年4月から翌年3月までの期間)の予算を執行した結果や実績を示したものです。5月末の出納閉鎖期日までに、決算の会計処理を行い、会計管理者は、決算書や付属書類を作成し、市長に提出します。

7月に監査委員は、決算審査を行い、決算審査意見書を作成します。

市長は、決算認定の各議案を監査委員の意見書を添えて8月議会へ提出します。

議会へ提出された決算認定の各議案は、決算特別委員会での審査後、質疑や討論を経て各会計ごとに採決します。

各決算の審議結果は、2・3ページに掲載しています。

平成30年度野洲市各会計決算の状況

会 計	歳入決算額	歳出決算額	収支差引額
一般会計	199億2,155万2,813円	193億9,395万3,732円	5億2,759万9,081円
特別会計	125億9,830万9,929円	122億9,140万2,054円	3億 690万7,875円
合計	325億1,986万2,742円	316億8,535万5,786円	8億3,450万6,956円

水道事業会計	収入額	支出額	収支差引額
収益的収支	10億2,828万9,396円	8億4,763万1,188円	1億8,065万8,208円
資本的収支	2億8,762万8,056円	5億8,641万1,019円	△2億9,878万2,963円

※不足額については、過年度分損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額で補てんしています。

下水道事業会計	収入額	支出額	収支差引額
収益的収支	19億6,399万6,200円	16億7,893万2,071円	2億8,506万4,129円
資本的収支	5億9,409万 939円	12億7,837万5,214円	△6億8,428万4,275円

※不足額については、過年度分損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額、引継金、当該年度分損益勘定留保資金、減債積立金で補てんしています。

病院事業会計	収入額	支出額	収支差引額
収益的収支	489万2,783円	489万2,783円	0円
資本的収支	8,274万8,000円	4,220万1,379円	4,054万6,621円

※平成30年度決算状況の詳細については、広報やす 11月号(野洲の家計簿)をご覧ください。

委員会報告 (予算常任委員会分科会・常任委員会)

予算常任委員会分科会では、一般会計および特別会計等の補正予算について、また常任委員会では、条例の制定及び改正等について慎重に審査しました。ここでは、各委員会審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

予算常任委員会総務分科会

◆議第86号 令和元年度野洲市一般会計補正予算(第6号)

問 庁舎等改修事業費で、工事請負費の内容は。

答 西別館1階の空調の更新である。当初、室外機は今と同等のものを見込んでいたが、性能が発揮できないことが判明。新たな室外機の設置で電源が不足することがわかり、電源の整備の工事と室外機を追加するものである。エアコン工事で約300万円、電気工事で約200万円それぞれの増額となった。

問 路上喫煙等対策費で、路上喫煙等対策委員会委員報酬が計上されているが、どういう委員構成になっているのか。また委員の任期はどうか。

答 委員は8名で、駅前自治会2名、駅前北自治会、

女性の消防団副団長、近江八幡たばこ商業協同組合、健康推進連絡協議会委員、商工会、JR西日本からそれぞれ1名。委員の任期は2年で、令和2年9月30日まで。

問 路上喫煙等対策委員会委員報酬が当初予算に計上されずに今回補正で計上されたが、今年度委員会開催の計画がなかったのか。想定はされなかったのか。

答 「健康増進法の一部改正」に伴う受動喫煙対策について、今年5月7日付けで県から具体的な受動喫煙対策のQ&Aが示され、第一種施設でない駅前の喫煙について検討を行う必要から、委員会を開催するために補正予算を計上する。

予算常任委員会文教福祉分科会

◆議第86号 令和元年度野洲市一般会計補正予算(第6号)

問 生活保護施行事務費におけるシステム改修について、なぜ改修が必要となるのか。

答 2021年1月から新たに生活保護受給者の健康管理支援事業が始まるためである。

問 老人福祉費における生活支援事業費の増額は、対象者が増えたことによるものか。

答 今年度に想定していた対象者分の予算を、年度前半で執行したため、年度後半に備え、同額を補正するものである。

問 生活管理指導短期宿泊事業とは、どのような事業か。

答 介護までは要しないが、虚弱な状況にあって、生活環境の改善が必要な高齢者を短期間宿泊させることで、健康状態等の改善を図ろうとする事業である。

※その他審議項目

議第87号 令和元年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)、議第88号 令和元年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)、議第89号 令和元年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

予算常任委員会環境経済建設分科会

◆議第86号 令和元年度一般会計補正予算 (第6号)

問 美和コーポの件で、台風が通過時に物が飛散する状態にあるが、市は関与しなくてよいのか。

答 台風や雨等による飛散防止の検討は行ったが、老朽化が進んでおり、飛散防止対策は困難である

ため代執行による解体工事を早期に行うしかない。

問 代執行前に飛散物が近所に飛んだ時は、市に責任は、ないのか。

答 美和コーポから近所へ飛散物が飛ぶことについては、責任はないと考えている。



総務常任委員会

◆議第92号 野洲市会計年度任用職員の給与等に関する条例について

問 野洲市として、フルタイム職員は何人、そしてパートタイムは何人いるのか。

答 7月1日現在で、正規職員含めて692名、嘱託職員が217名で、臨時が519名、合計で1,428名。

問 基本的に市が雇う職員は、この会計年度任用職員と、正規職員の2種類だけになるという認識で良いのか。

答 正規職員以外に働く職員は、会計年度任用職員になっていく。

問 市長の本会議場での答弁で、これをやると1億円ぐらいの持ち出しが必要と言われてたが、ということなのか。

答 新たに期末手当、特殊勤務手当等についても、正規職員と同様の形で支給。半年以上雇用した職員さんに退職手当を支給するための負担金を積み立てていくので、1億円程度は市の財政負担が生じてくる。

◆議第95号 野洲市都市計画税条例の一部を改正する条例について

問 都市計画税について、市民に理解を得るように広報活動をしっかりやってくれという条件つきで賛成したが、理解を得るように取り組んでくれているのか。

答 都市計画税のパンフレットなどを作成し、令和2年度の固定資産税課税通知と一緒に同封し、都市計画税がかかる、かからないに関わらず、周知を図る予定はしている。

問 都市計画税そのものに反対。年金だけで暮らしている方が、「そこに住んでいると言うだけで都市計画税の課税というのは絶対だめだ」という市民の声を知っているのか。

答 一般質問や議案質疑の中でそういったご意見があるということを発言いただいているので、十分そういった方もおられるというのは認識している。

文教福祉常任委員会

◆議第96号 野洲市立保育所における延長保育及び野洲市立幼稚園における預かり保育等に関する費用徴収条例の一部を改正する条例について

問 一時預かりと恒常預かりの副食代は。

答 保育の必要性のある方は無償、必要性が認められない方はおやつ代を含めて500円となる。

◆議第97号 野洲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

問 「支給認定保護者」が「教育・保育給付認定保護者」に変わったが、意味があるのか。

答 今回の無償化に伴い、今までの保育料に、新たな給付が発生してくる。今までは施設型給付であったが、これに加えて施設等利用給付が新たに加えられる。これを明確にするために、「支給認定保護者」を「教育・保育給付認定保護者」へと変えた。

問 今回の無償化により、年収360万円未満相当世帯の子供と、全ての世帯の第3子以降の子供の

副食費が免除になるが、対象者は何人か。

答 副食費免除になる子供の数は、221名である。

問 今回の無償化により、副食費を新たに支払う対象者は何人か。

答 581人である。

問 特定施設とは、あらかじめ限定されているのか。

答 例えば野洲市に在住で、守山市の施設を利用している場合でも保育料についてはもちろん無償になり、給食代についてはその施設が定める料金となる。

問 同一世帯に3人以上とあるが、この世帯には嫡出子のみで、非嫡出子はいらないのか。

答 同一家庭であって、生計が一という概念である。

◆議第98号 野洲市特定教育・保育の実施に関する費用徴収条例の一部を改正する条例について

問 本市では保育料が無料になる人数は全体で何人か。

答 幼稚園で732人、保育園で623人、合計1,355人の子供たちの保育料が無料になる。

環境経済建設常任委員会

◆議第102号 平成30年度野洲市水道事業会計未処分利益余剰金の処分について

問 未処分利益剰余金の一部は、建設改良積立金に充てるとのことだが、どのような事業を行うのか。

答 市内の一部に石綿セメント管が残っていることから、老朽管の更新工事を予定している。

◆議第103号 平成30年度野洲市下水道事業会計未処分利益余剰金の処分について

問 下水道決算書の未償還残高を計上しているが、高額になっている。長期的に見て、いつ債務がゼロになる計算か。

答 現在、借りている企業債の償還期間については、最長で令和41年の3月に償還を終了する計画になっている。しかし、今後も下水道の老朽管等の更新事業も進めていくので、また、企業債も同じように借りていくことになる。



◆【大阪府四條畷市】「四條畷市の働き方改革について」

四條畷市は、面積は約18,69平方キロメートルと、野洲市よりかなり狭いが、人口は55,704人と、野洲市と、ほぼ同程度の市である。

四條畷市では新進気鋭の若手市長、民間からの子育て世代の女性副市長により斬新な公務員の働き方改革に取り組んでおられ、残業代を減らすための働き方改革ではなく「市民サービスの向上」を目的とされている。

具体的な取り組みとして、働き方改革の必要性についてコンサルを招いて「働き方改革セミナー」や職員に組織改善の意識調査を実施、庁内にモデル課を設置、課題の要因分析や解決策を検討、情報の共有化を図られていた。

働き方改革のポイントは、2週間に1回45分間の「カエル会議」の実施。チームで話し合う事により時間管理能力の向上につながったと言う事である。

取り組み結果として、勤務時間を時差出勤にし、残業時間の削減や有給休暇の消化率アップになっているとのことでした。

野洲市と同じぐらいの規模であり、取り組みの価値はあるのではないかと考えた。



◆【岡山県倉敷市：地域の主体性によるコミュニティタクの運行について】



人口規模は野洲市の9倍以上と大規模な市であるが、高齢化は同じで、それにともない高齢者の公共交通が重要となり、コミュニティタクシーを運行されている。タクシー会社と地域住民と市が役割分担をして運営されている。料金はそれぞれの地域で異なるが、300円から500円で65歳以上は100円減額し、市が負担している。4人乗りのセダンタクシーや9人乗りのジャンボタクシーを使用し、運行時間の1時間前の予約。エリアによって利用者が700人程度の所から、11,000人以上の所ま

でかなり差がある。

更に倉敷市では停留場も自治会に1か所でなく、300世帯の団地の中に6カ所の停留所があり、市役所、駅、病院、駅を結んでいる。所要時間は25分。これらは野洲市でも学区内の集落の話し合いが進めば運行可能かもしれない。

◆【岡山県倉敷市：豪雨災害と防災の取り組みについて】

平成30年豪雨による増水からの洪水が発生。直接の雨量というよりは上流での記録的豪雨が原因。大雨特別警報、洪水の危険からの避難勧告は日中ではなく夜に発表。緊急避難指示も夜中に発令。当初は土



砂災害を想定しており、今回の様な大規模災害を想定していなかったため多くの死傷者を出した。

野洲市においては、地域防災計画で各種災害を想定し、避難勧告は早い段階で発令し、被害を最小限に止めおくことを痛感した。

避難所について、想定外の避難者になる場合の対策と、ペットと共に避難できる場所の設定が必要。要支援者や要介護者の方の避難所の体制が最初から必要。体育館の床での寝起きが出来ないため、段ボールベッドの設置。

市の職員を見分けられるように、ビブス(防災ベスト等)の着用の徹底など、野洲市でも対策が必要。

総務常任委員会

委員長 野並享子 副委員長 田中陽介

委員 立入三千男 委員 山本 剛

委員 山崎敦志

文教福祉常任委員会行政視察報告 令和元年7月18日(木)～19日(金)

◆大阪府大東市役所・家庭教育支援事業について

(1)課題から逆算した組織化

①縦割り行政の解消・家庭教育支援チームづくり

②予算の確保・市単費でも取り組む

政策・基幹チームを設置、小学一年生全家庭訪問の実施

成果・保護者の話を丁寧に聞き、不安の軽減が図れた

※大東市では保護者をサポートする「家庭教育支援活動」

を展開している。今回その事業実績を研修させていただいた。この活動は教育委員会内に置かれた家庭教育支援チームが中心となり組織化されていて、保護者の不安や悩みを聞くことで課題の早期発見や予防につながり実績を積み上げている。



◆独立行政法人大阪労災病院・病院運営について

(1)病院運営の基礎

- ・安全で質の高い高度な医療の提供
- ・安定した経営基礎の確保
- ・教育・研修体制の充実

(2)医師確保について

- ・研修生を受け入れ、育て大学に戻す
- ・常勤を増やす、質の確保は常勤によりできる

※本市では2次救急に止まっていた病院視察だが、今回は過去にない全国屈指の3次救急病院にて病院長自ら



対応いただき研修をさせていただいた。臨床研修医の初期段階から救急業務医療を経験させ幅広い症例について充実した臨床に従事されている救急センターを視察。1年目からでも初期対応の能力が確実に身につく多くの技術習得が可能なが見えてとれ若手研修医にとって素晴らしい環境であると確信することができた。



◆愛知県武豊町役場・福祉実践教室について 武豊町における福祉実践教室のはじまり

- ・昭和62年富貴中学の指定からはじまる

福祉実践教室を体験する生徒

- ・小学4年生、中学1年生が体験する

平成30年度武豊町福祉実践教室開催要項

- ・体験内容(13項目)

社会福祉協議会が中心に実施されている

※地域の福祉課題や生活課題を日常的な実践活動を通して自然と生活の中に入れて、考えていくことができる取り組みがなされている。



◆愛知県大府市役所・認知症支援の取組について 大府市認知症不安ゼロ作戦事業の開始

- ・脳とからだの健康チェック
- ・プラチナ長寿健診
- ・コグニノートの配布

認知症に対するまちづくり推進条例制定

認知症高齢者等事前登録制度を開始

「認知症高齢者等個人賠償任意保険事業」導入

※認知症の方による加害事故で損害賠償を請求に備え市が保険に加入する先進事例を学習した。野洲市でも検討すべき課題である。

文教福祉常任委員会

委員長 北村五十鈴

委員 稲垣誠亮

委員 東郷克己

副委員長 東郷正明

委員 津村俊二

委員 長谷川崇朗

今後の議会予定

月 日		曜日	開議時刻	種 別	摘 要
11月	8日	金	午前9時	本会議	第5回臨時会開会 上程議案の提案説明、質疑、採決
	28日	木	午前9時	本会議	第6回定例会 開会、上程議案の提案説明
12月	5日	木	午前9時 本会議終了後	本会議 委員会	議案質疑、一般質問 予算常任委員会
	6日	金	午前9時	本会議	一般質問
	9日	月	午前9時	本会議	一般質問(予備)
	10日	火	午前9時	委員会	委員会審査
	11日	水	午前9時	委員会	委員会審査
	12日	木	午前9時	委員会	委員会審査
	18日	水	午前9時	委員会	予算常任委員会
	20日	金	午後1時	本会議	委員会報告、質疑、採決

※上記日程は都合により変更する場合があります。

傍聴のご案内

傍聴を希望される方は、原則、自由に議場または委員会室（野洲市役所本館3階）の傍聴席にお入りいただくことができます。



野洲市議会出前懇談会のお知らせ

野洲市議会では、市政の課題等について市民のご意見等を直接お聴きする「出前懇談会」を実施しておりますので、お申込みください。

【対象団体等】市内に在住又は勤務されている人で構成する概ね5人以上の団体、グループを対象とします。

【懇談のテーマ】市政に関係する重要な課題等

【開催時期】申し込みに応じて、市議会定例会等の会期期間は除き、随時開催します。

【開催時間】午前9時から午後9時までの間で、概ね2時間程度とします。

【申し込み方法】懇談会を希望される日の20日前までに懇談会申込書を野洲市議会事務局までご提出ください。懇談会申込用紙は、野洲市議会事務局又は、野洲市議会ホームページに掲載しています。



●懇談会申込用紙は
こちらから

市議会映像配信はこちらから!!



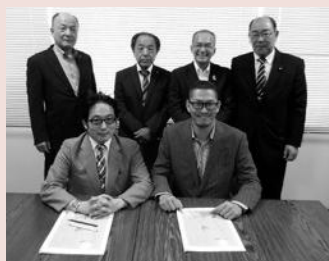
また、会議録は市議会のホームページ、市役所情報公開コーナー、図書館、各「コミセン」等で閲覧できます。

<http://www.yasu-city.stream.jfit.co.jp/>



インターネットで本会議の映像を配信しています。本会議の映像は、野洲市のホームページから市議会のページを開いていただくご覧いただけます。配信は、ライブ中継と録画中継になります。録画中継は、約1週間後から配信します。本会議の映像はスマートフォンでもご覧いただけます。なお、第4回定例会最終日に機器の故障があり、音声配信のみとなっていることをお詫び致します。現在、早期復旧に努めておりますが、次期議会においても音声配信のみになる可能性のあることをご了承ください。

インターネットで
本会議の映像を
配信しています



副委員長
稲垣誠亮
田中陽介
工藤義明
坂口重良
津村俊二
山崎敦志

本年は10月を過ぎても暑い日が続きましたが、ようやく気温も下がりが秋めいてきました。年々、夏の暑さや冬の寒さが身の危険を感じるような異常なものとなり、また、大雨や台風など自然災害が起こるたびに、現実を突きつけられます。色々な情報が飛び交う今、私たちはその情報を有効活用して、ともに学び発信して未来につなげていく責務があると感じています。新しい令和の時代を、より平和で実りある時代となることを編集委員一同願うばかりです。次号より新たな委員構成となりますが、引き続きお願い申し上げます。

編集後記

No.60

「やす市議会だより」の表紙に掲載する写真を市民の皆さまから募集しています。

市内で撮影された自然や風景、行事など本市の魅力を紹介できる写真をお待ちしています。

次号（2月1日発行）への応募は12月16日締切です。

応募方法は、市議会のホームページをご覧ください。



●応募方法は
こちらから



発行日／令和元年11月1日

発行／野洲市議会

編集／議会だより編集委員会

〒520-2395

滋賀県野洲市小篠原2100番地1

TEL (077) 587-6034

FAX (077) 586-4300

野洲市議会ホームページ



野洲市議会 検索

市議会だよりに関するご意見・
ご感想をお待ちしております。

クロスワードパズル

【問題】

①か				②と	ほE				
③					④				い
	を	⑤		⑥					
B		ぬ			⑦へ			は	
	⑧わ		りF	ち					ろ
⑨よ		る				⑩	に		
		C			⑪				
							D		
た		⑫							
⑬		⑭			⑮A		⑯		

【ヨコの鍵】

- ① あの二羽の仲良しペンギンは『○○○』だね。
- ② ライト兄弟発明のおかげで、『○○○○』にのって遠くまで旅行にいく。
- ③ 新美南吉の児童文学で登場する動物。『○○○』
- ④ よく似ていること。『○○○○○』
- ⑤ 家畜化したものが、豚である動物『○○○○』
- ⑥ 高級料亭で鳴り響く『○○○○○○』の音。
- ⑦ 夏の暑い日にはビールと『○○○○』！！！！
- ⑧ 床を磨いてから『○○○○』をかけるとツルツルぴかぴかだ。
- ⑨ 扁平な菱形で、細長い尾を持つ海洋生物を『○○○』という。
- ⑩ 豆乳を平鍋で静かに加熱しできる皮膜のことを『○○』という。
- ⑪ 地域の状態を縮尺して平面に記した図のことを『○○』という。
- ⑫ ローマ神話の恋愛の神をキャラクター化した『○○○○○○』。
- ⑬ 表面は緑と黒の縦じま。中身は赤、または黄色の果実である果物。『○○○』
- ⑭ 携帯やスマートフォンの発達でめっきり使わなくなった『○○○』で同窓会の記録をとってみんなに配ろう。
- ⑮ この目の下の『○○○』がコンプレックスだったけど、友達に素敵なチャームポイントだねといわれて自信がついた。
- ⑯ 大様の耳は『○○』の耳！！！！

【タテの鍵】

い：洗剤はなるべく『〇〇〇〇』を購入してプラスチックごみを減らそう。

ろ：ピックアップを内蔵し、それによって弦の振動を電気信号に変換するギターの略称を『○○○○○○』という。

は：世界四大文明のひとつ。現在のイラクで発祥し、くさび形文字などが発達した文明を『〇〇〇〇〇〇文明』という。

に：特に非正規雇用の職員などが、勤務先の商品などを悪用した静止画や動画をSNSなどに投稿し炎上し、また勤務先のイメージダウンにつながりかねない一連の行動を示す日本の造語。『○○○○○』

ほ：日本の高校球児の憧れの舞台。『〇〇〇〇〇』

へ：社寺と何らかの縁があって催されるまつりや、供養をする日のことを『〇〇〇〇』という。

と：夜香欄ともいう花の名前を『○○○○○』という。

ち：クモのことを『〇〇〇〇〇』とも言う。

り：女性の忍者のこと。『〇〇〇〇』

ぬ：今年の夏も寝苦しい『〇〇〇〇〇』だった。

る：泳げ『〇〇〇〇』君！！！！

を：会話法の一つで、手を使う『○○○』

わ：お母さん一人で『〇〇〇〇育児』は大変です。

か：胸元につきの形の模様のある『○○○○○○○』

よ：夏真っ盛りのこと。『〇〇〇』

た：小さな雄ねじのことを主に『〇〇』という。

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

ヒント：2019年6月末時点で27か国